

# 多面的機能支払(農地・水・環境保全向上対策)の紹介

## 活動組織の紹介

三重県農地・水・協議会から今回は地域の自然や農地、水環境を守りながら、次世代へつながる魅力ある地域づくりに取り組んでいる「みのっち保全会」を紹介します。

### みのっち保全会(伊賀市)

#### 【組織の概要】

組織設立	2007年(平成19年) 発足時:みどろ農地・水・環境保全向上会
認定農用地	田:11,132a 畑:35a 計11,167a
主要施設	水路:25.6km 農道:15.6km ため池:7箇所
参加構成員	農業者42名 非農業者87名 計129名(うち、役員13名)
参加団体	農事組合法人小上野、東部三ツ池、真泥宮農組合、中西農事生産組合、西部三ツ池、(株)ゆめ田んぼ、(有)アグリセンター大山田、(株)芭蕉農産、オーガニックファクトリー、真泥区、真泥子ども会、真泥ゆるかネット、十念寺護持会、おおやまだ鶴寿園、大山田いこいの里

#### 【地域の紹介】



伊賀市真泥地域は山田盆地の南西部で、服部川の左岸の沖積平地とその淵の丘陵地に位置しております。集落は丘陵上にあります。

人口は292人、世帯数139世帯(2023年調べ)としており、年々減少傾向にあります。

地内に縄文期・弥生期の遺跡もあり、前方後円墳の他、古墳が群在しております。

また、マンガン鉱を採掘する鉱山もありました。

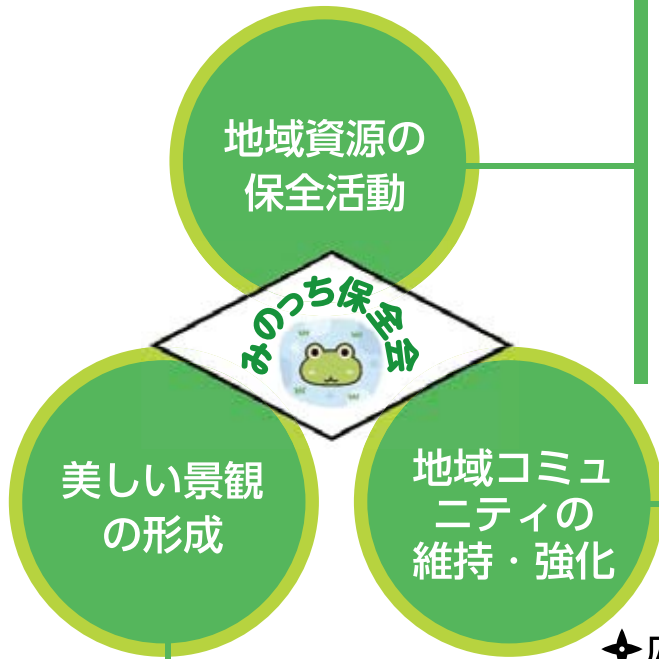
真泥の地名は、この地が泥地であったことによるといわれています。

#### ”地域とともに”をキャッチフレーズに・・・

みのっち保全会は、地域との共同活動により、農業・農村が持つ自然環境の保全、美しい景観の形成、文化の継承などといったあらゆる多様な機能を守り、次世代へつないでいくための持続可能な地域づくりを目指し活動しております。

地域コミュニティの一環として、アジサイ祭り・水生生物の生き物調査・夏祭りの創作花火の製作・寄せ植え教室など老若男女問わず参加いただけるイベントを開催し、魅力ある地域づくりを地域とともにつくっていききたいと考えております。

【活動の紹介】



◆ 農地・水路・農道等の維持



畦畔の草刈り



水路の泥上げ



獣害柵の点検



計画の策定

◆ 福祉及び教育機能の活用

◆ 広報活動

◆ 農村環境保全活動の幅広い展開



みのっちアジサイロード

令和6年6月、”アジサイの道1000メートル 伊賀市「みのっち保全会」として、新聞に掲載いただきました。



あじさいまつり



創作花火



寄せ植え教室



生き物調査

◆ 地域住民による直営施工



水路の軽微な補修



農地畦畔復旧



防草シート設置



農道の軽微な補修